

# プラタなす

那須赤十字病院 広報誌

# No.25

2019年4月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital

 **日本赤十字社** 那須赤十字病院  
Japanese Red Cross Society



診療科紹介

## 脳神経外科

看護部紹介

## 診療外来紹介について

特集

## タブスクリップ (持参薬確認)

新年度のスタートです。  
新たな気持ちで  
頑張りましょう。



マイタウン・マイホスピタル  
ミニニュース

## お知らせ

# 安心・迅速・的確な 治療と手術を提供します。

第一脳神経外科部長 佐藤 貴英

## 栃木県北部の基幹病院として

当院は栃木県北部での基幹病院であり救命救急医療に取り組んでいる病院です。

そのため、当院脳神経外科で扱う疾患も救急に特化している傾向にあります。

外傷については、交通事故からスキー事故にいたるまで、頭だけでなく体や手足の多発外傷を合併するような重症頭部外傷も診療しています。

また、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血といった脳卒中についてもS-CU<sup>(※1)</sup>を完備しており、安全、迅速、的確な治療や手術を行うよう常に努力しています。

## 早期治療、そして救急車

脳卒中はある時、突然に起こりません。例えば、片側の顔や手が動かないとか、物が二重に見えたり片目だけが真っ暗になったりするとか、言葉をうまく話せなくなったり言葉が理解できなくなったり

か、頭を抱えるほどの頭痛があったり、時には意識や反応がなくなった、といった心配な症状が見られたら・・・病院に連絡してください。

病院にたどりつくのが早ければ早いほど、命を救うことができ、症状を軽くすることが期待できます。最近脳梗塞という病気に限っては、病気が起こって約4時間30分以内であれば、血栓溶解剤(t-PA)<sup>(※2)</sup>という点滴での治療が行えるようになりました。脳梗塞は血管が詰まって脳組織がダメージを負う病気です。早い段階で血管を再び通すことができれば、脳梗塞そのものが起こらないということになります。ただし、時間が経過してしまうと脳梗塞が完成してしまい、こうなってしまうのをいくら通しても脳梗塞は脳梗塞のままということになってしまいます。もし自分や家族がおかしいなと感じたらすぐに救急車を呼ぶことが大切です。

## 内科系や外科系の医師と連携

当院には脳神経外科専従の医師が3名おります。少ない数と思えますが、他の内科系や外科系の当直医師たちと協力して24時間体制で診療できるようにしています。

治療困難な疾患のときは、獨協医科大学病院と緊密に連携しており、すぐに紹介できるようになっています。

地域の医療を守るため、これからも精一杯診療に当たらせていただく所存です。

(※1) SCU (Stroke Care Unit)・・・脳卒中集中治療室

(※2) 血栓溶解剤：t-PAという薬を投与して脳内の血管にできた血栓を溶かす治療法。

# 診療外来について紹介します

外来看護師長 松本 昌子

当院の外来は全29科になり医療相談窓口を設置

皆様こんにちは。新年を迎えたと  
思っていましたらもう、春がそこま  
で来ていると実感し、時のたつのが  
早いと感じています。

当院の外来は、全29科あります。受  
診者数は1日平均936人で各科によっ  
て受診者数は異なりますが、昨年1  
年間は内科が最も多く初診、再診を  
含め1日345人の受診者がおりまし  
た。近隣の開業医や、大学病院からの  
紹介の患者さんも多く地域医療福祉  
連携課にて受診予約を受けておりま  
す。お待たせしない診療を心がけて  
いますが受診者数が多いことで患者  
さんに大変ご迷惑をおかけしている  
ことを心苦しく思っています。そこ  
で、病状が落ち着いている方にはか  
かりつけ医を持つことをお勧めする  
ため、かかりつけ医紹介相談窓口を設  
置しておりますのでご利用いただき  
たく思います。

お困りの際はお気軽にお声をかけて  
下さい。

外来で勤務している看護師は、勤  
続年数が長いベテラン看護師が沢山  
います。患者さんの医療相談、健康面  
の相談や受診の調整等気兼ねなく相  
談できる環境作りを行っております。  
また、車椅子やストレッチャーで  
来院する要介護の患者さんの対応も  
行っておりますので、お困りの際はお

気軽にお声をかけて下さい。

私たちは受診した全ての患者さん  
へ限られた時間の中で滞りなく診  
察、検査などが受けられるように、診  
察の介助や調整を行っております。  
また、短時間で患者さんの身体の観  
察を行い診察の優先度を判断し、安  
全に診療ができるように日々切磋琢  
磨しております。

外来は重要な役  
割を担っていま  
す。

超高齢社会を  
迎え、厚生労働  
省は病院完結型  
から地域完結型  
医療を目指した  
地域包括ケアシ  
ステムの構築を  
病院に求めてお  
り、外来はその  
重要な役割を  
担っています。

そのため外来で  
の看護は、患者  
さんが地域で生  
活していくため  
に多職種と協働  
し、支援してい  
くことは必須で  
あると強く感じ  
ています。がん  
専門看護師、在

宅支援に関わる看護師と連携し相談  
できる窓口がありますので是非ご活  
用下さい。

今後も那須赤十字病院の顔である  
外来看護師として、いつも明るく優  
しい活気ある外来で「マイタウン・  
マイホスピタル」地域に根ざし、と  
もに歩み、心ふれあう病院に」を基  
本理念のもと皆様に信頼される病院  
になるよう努力して参ります。



白石院長と外来看護部のスタッフのみなさん。  
(最前列中央が白石院長、向かって左隣が松本師長)

# 安全で安心な入院生活を送るために、お薬を確認させてください

患者サポートセンター 地域医療福祉連携課 薬剤部

患者サポートセンター(※1)では、入退院支援看護師・社会福祉士・事務職員が患者さん及びご家族、地域住民の皆さんの様々な相談に対応しています。さらに入院前には、現在の症状や病歴、お薬の服用歴、アレルギー、家庭状況などを確認させていただきます。

昨今、検査・手術などの医療行為にあたって考慮しなくてはならない薬剤が多岐に及ぶようになり、安全に検査・手術を受けていただくためにも、入院前に飲んでおられるお薬の確認はより重要性を増してきました。

この度 2018 年 10 月から錠剤確認システム「タブスクリップ (Tabscopy)」を導入しお薬手帳と持参薬現物を確認、その情報を電子カルテに取り込み入院前に有効利用できる院内手順を構築したので紹介いたします。

## タブスクリップ (Tabscopy) とは？

お薬を撮影装置にセットし上下 2 台の高性能カメラで撮影、錠剤記号・形状・色調からお薬を確認し持参薬報告書を作成する

### 確認方法 1.

分包装(包装されていない)された薬だけ持参した場合は高性能カメラで撮影し確認

### 確認方法 2.

包装シートのバーコードを読み取り確認

### 確認方法 3.

お薬手帳の薬品名から文字入力で確認

## どんなことがわかる？

- ① 薬品名
- ② 成分名
- ③ 効能効果
- ④ 転倒・転落、誤嚥、せん妄など入院中の注意薬の確認
- ⑤ 検査・手術前の中止薬の確認

## 院内手順はどうなっている？

1. 持参薬確認を看護師が問診を行っている間に事務職員により実施。
2. 持参薬報告書、お薬手帳と併せ、薬剤師がチェックを行い電子カルテへ入力。
3. 注意薬や中止薬が確認された場合は、主治医への注意喚起を電子カルテに記載。
4. 患者さんへ検査・手術前の中止薬の説明を行う。

わたしたち患者サポートセンターは、これからも持参薬による不利益を回避して患者さんが安全で安心な入院生活を過ごせるよう努めてまいります。そのため、入院前に患者サポートセンターへお越しの際は、必ず「お薬手帳」、「お薬の説明書」、「服用中のお薬」などご持参いただくようお願いいたします。

## 患者サポートセンター(※1)

当院では患者さんやご家族、地域住民の皆さんの相談窓口として「患者サポートセンター」を 1 階受付に設置しております。

患者サポートセンターでは、プライバシーに配慮した個室を配置し、安心して医療を受けられるよう受診・検査や手術、入退院、在宅療養等への説明や相談・支援などを多職種(薬剤師・看護師・社会福祉士、管理栄養士・臨床心理士・事務等)が連携し様々な相談に対応しております。

ご要望の際は総合案内スタッフにお声掛けください。

### 【主な相談内容】

医療に関する相談(かかりつけ医に関する相談)、在宅療養・転院に関する相談、医療福祉に関する相談、医療安全に関する相談、がんに関する相談及び療養・就労相談支援、栄養に関する相談、心理に関する相談

Tabscopy タブスクリップ 撮影装置



スタッフ一同、お待ちしております。

1月 夜間防火訓練

5階西病棟/1月22日(火)

夜間帯の職員が少ない状況下での火災を想定した訓練を実施しました。人手が足りない中でも被害を最小限にできるよう、迅速かつ的確に行動できるよう毎年訓練を実施しています。



患者の搬送訓練の様子。

第5回那須赤十字病院講演会

がん治療と仕事の両立支援～働きやすい職場作り～  
1月29日(火)

当院顧問の近藤明美先生をはじめ、芝間ゆかり先生、山田和昭先生、並木邦憲先生をお招きし講演会を開催しました。社会保険労務士やハローワーク、労働基準監督署、がん患者と家族の会の方々を含めて開催し、企業の事業主対象として県内病院初の企画でした。



たくさんの方にご来院いただきました。

2月 病院機能評価機構による病院機能評価  
(3rdG:Ver.1.1)の認定を受けました

2月1日(金)

病院機能評価の目的は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が適切に実施されているかを評価する仕組みで、サーベイヤー(評価調査者)が中立・公平な立場に立って、評価を行うものです。評価の対象は、4つの領域(「患者中心の医療の推進」「良質な医療の実践1」「良質な医療の実践2」「理念達成に向けた組織運営」)から構成されており、全ての評価項目について同機構が定めた基準を達成した病院に対して「認定証」が交付されます。今後も当院の基本理念である「マイタウン・マイホスピタル～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～」と言える病院創りの下、引き続き、地域医療機関と連携しながら、安全で質の高い医療サービスを提供できるよう日々努力します。今後とも当院へのご支援、ご指導をよろしくお願い致します。



今後も質の高い医療サービスを提供します。

豆まき

託児所/2月2日(土)

鬼に扮した保育士さんにむけて、新聞紙で作った大きな豆を投げてもらいました。この日は小さなお子さんが多かったため泣いてしまう子もいました。鬼がとっても怖かったようです。

今年1年災い少なく、幸多く過ごせますように！



鬼は～外♪

那須赤十字病院 2019年ゴールデンウィーク開院日のお知らせ

4/30(火)・5/1(水)・5/2(木)は診療いたします。

日/曜	4/26 (金)	4/27 (土)	4/28 (日)	4/29 (月)	4/30 (火)	5/1 (水)	5/2 (木)	5/3 (金)	5/4 (土)	5/5 (日)	5/6 (月)	5/7 (火)
一般外来	診療	休診	休診	休診	診療	診療	診療	休診	休診	休診	休診	診療
			昭和の日					憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日	

※ 一部の診療科によっては休診となる場合があります。

※ 救急の場合は救命救急センターにご相談下さい。

2019年4月

那須赤十字病院 院長

## 病院ホームページ バナー広告募集

病院ホームページのトップページに広告を掲載しています。

### ■掲載位置

A:全ページ左側の病院が指定する場所。

B:全ページ下部の病院が指定する場所。

### ■掲載寸法

A 枠:縦70ピクセル×横220ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

B 枠:縦70ピクセル×横230ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

### ■掲載期間

一ヶ月を単位とし、最長1年

### ■募集枠

A 枠:3

B 枠:4

### ■掲載料金

A:15,000円/枠/月

B:10,000円/枠/月

### ■申込み・問合せ

総務課広報係 ☎0287-23-1122(代表)

E-mail: nrchp@nasu.jrc.or.jp

ホームページアドレス: <http://www.nasu.jrc.or.jp/>



## 2019年度社員募集について

日本赤十字社では、日本赤十字社の創立の月にあたる5月を中心に、毎年**赤十字社員増強運動**を全国一斉に行います。

**赤十字社員増強運動**とは、一人でも多くの方々に日本赤十字社の「社員」に加入していただき、赤十字の事業に参加していただくための運動で、皆様からご協力いただく資金(社費)によって、日本赤十字社は国の内外における災害活動を始め、血液事業や国際救援活動、社会福祉事業などの数々の人道的活動を円滑に行うことができます。

ご協力をお願いします。

### ○運動の期間

2019年5月1日から5月31日まで

(地域によって6月、7月になる場合もあります)

お問い合わせ

那須赤十字病院 社会課

### 日本赤十字社の社員とは

赤十字の目的や事業を理解していただき、毎年500円以上の資金(社費)を納めていただく個人、法人を指し、赤十字の基盤となっております。

「社員」は人種、国籍、信条、性別などによって差別されることなく、だれでも「社員」になることができます。

## がんのつどい

4月6日(土)	フリートーク 会議室3
6月1日(土)	「薬について」 会議室1・2

## 今月の表紙



託児所で開催された祖父母の会はお爺ちゃんとお婆ちゃんと園児一緒にペットボトルを使ったひな人形を作り、ふれ合ってもらおうという企画でした。楽しんでいただけたようで嬉しく思います。

## 編集後記

新年度を迎え皆様も慌ただしくお過ごしと思います。病院にも新人さんが多数入職され、若い方々を見ると、自分の年齢を感じずにいられます。気持ちだけでも若く頑張っていこうと思います。(看護師 Y・H)

## 本誌へのご意見・ご感想をお聞かせください!

抽選で3名様に「CroKuma 救護服ぬいぐるみ」「CroKuma ナースぬいぐるみ」「赤十字マグカップ」をプレゼントいたします。

以下の項目を明記のうえ、郵送・FAX・メールにてご応募ください。

### ●応募先

郵 送 / 〒324-8686 大田原市中田原 1081-4

那須赤十字病院 総務課

プラタなす第25号 プレゼント係

F A X / 0287-23-3004

宛先「総務課 プラタなす第25号 プレゼント係」

メール / nrchp@nasu.jrc.or.jp

件名「プラタなす第25号 プレゼント係」

### ●応募締切り 2019年4月30日(火)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

## 那須赤十字病院

### 基本理念

マイタウン・マイホスピタル

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

### 基本方針

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくりたい。
3. 日々の研鑽を惜しまず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につとめます。

## プラタなす 那須赤十字病院広報誌プラタなす No.25

発行日 2019年4月

発行者 那須赤十字病院 〒324-8686 大田原市中田原1081番地4

TEL 0287-23-1122 FAX 0287-23-3004

URL <http://www.nasu.jrc.or.jp> 印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷